



グリゴリー・ド・モリス
毛利公宣
上下 (税)

「オステルの世界観が新鮮な初の邦訳登場だ。」

人はなぜ言葉が使えるか

ことばの冒険

人間はどうやって言葉を覚えるのだろうか。初めて言葉を口にするまで生まれてから約1年。それから誰にどう教えてもらって私たちは言葉を獲得するのだろうか。

脳科学者ノーム・チョムスキーによれば、「言語はこの説のつとつて言



酒井邦嘉 / 著
山田和明 / 絵
明治書院
1575円(税込)

語のしくみについて絵本で紹介するもの。

専門用語は使わず日常生活のさまざまなシーンを例に挙げながら言葉の力を説明し、長く複雑な文章を理解する仕組みを「ことばの木」として解説する。

日本語、英語、フランス語、スペイン語、中国語、韓国語など地域によって使うことばにはいろいろあるが、どれも同じ「人間語」であり、人間だけの脳力。科学もその言葉なくして進歩はない。人間として、その力を最大限に生かす知恵をしっかり育てたい。